

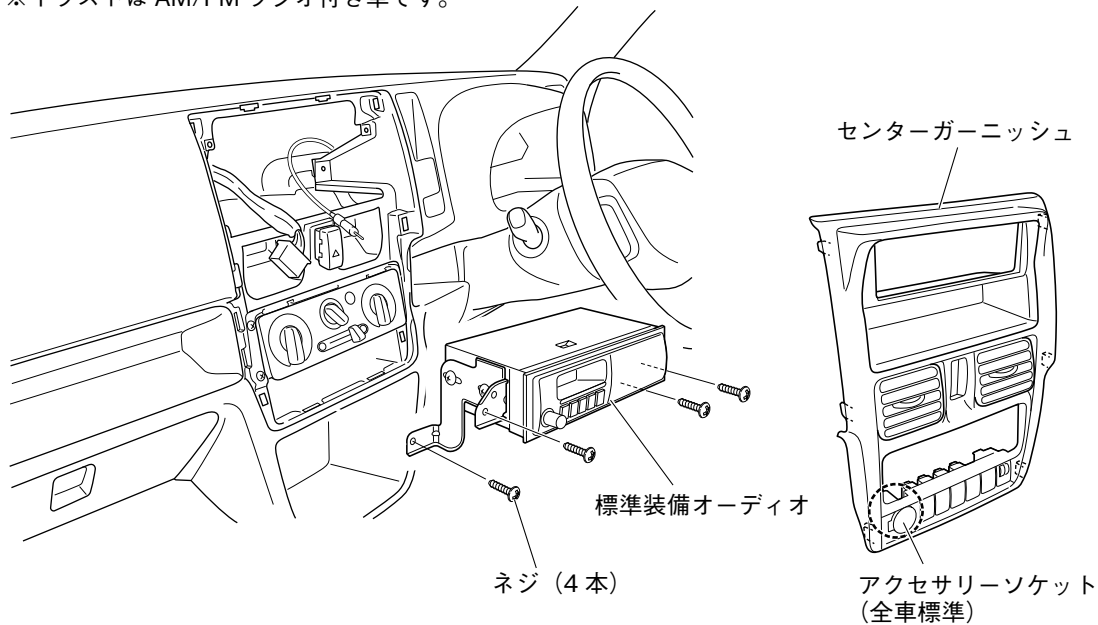
■ キャリイ / スーパーキャリイ

・共通編も合わせて参照ください。

■ 車両部品の取り外し

キャリイ

※イラストは AM/FM ラジオ付き車です。



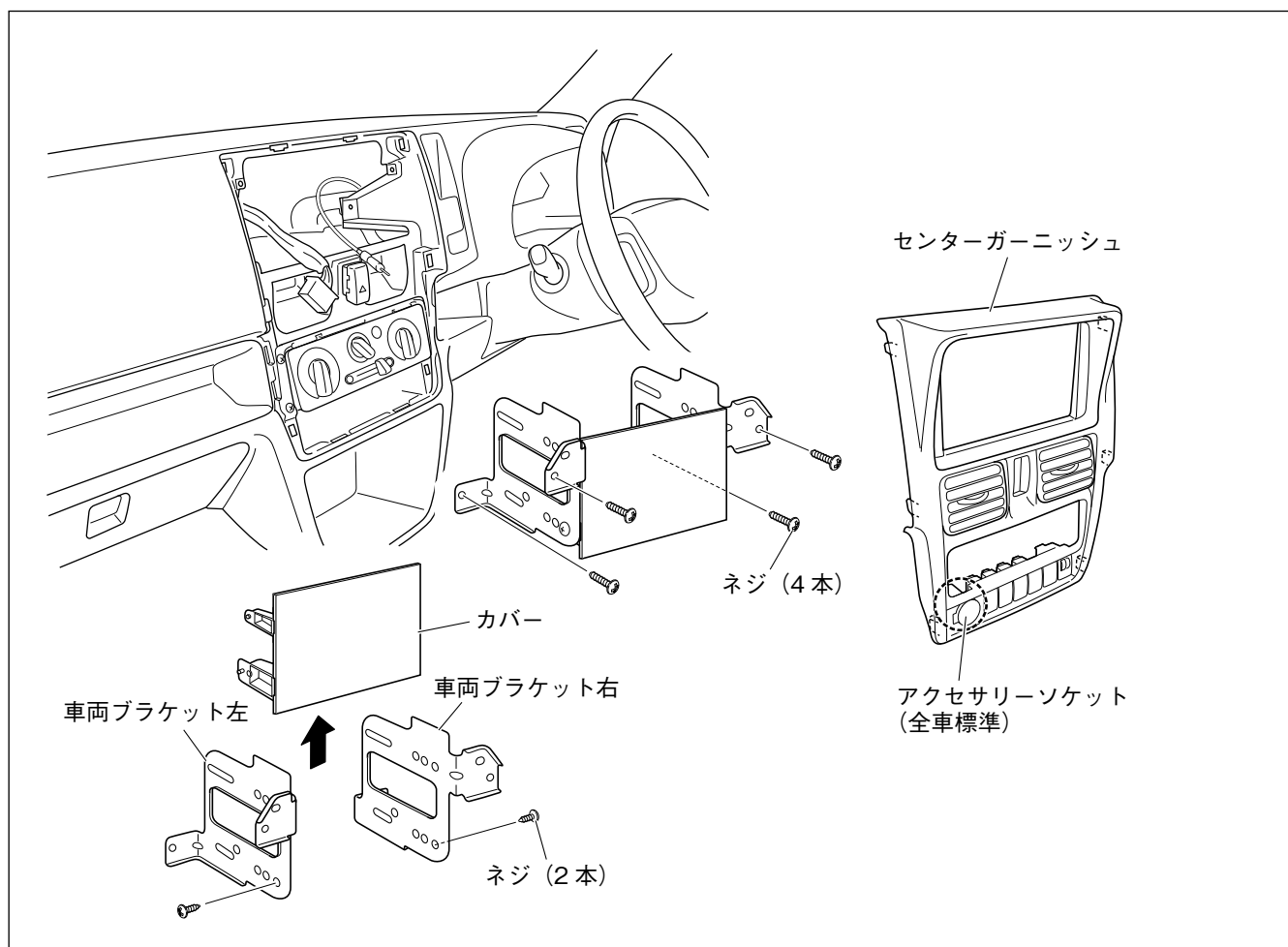
1. センターガーニッシュを取り外します。(クリップ6箇所、各スイッチコネクター)

注記

スイッチコネクターを接続する際は、コネクターの色とスイッチに貼られたシールの色を合わせて接続してください。

2. 標準装備オーディオを取り外します。(ネジ4本、オーディオコネクター、アンテナコネクター)

スーパーキャリイ



1. センタ－ガーニッシュを取り外します。(クリップ6箇所、各スイッチコネクター)

注記

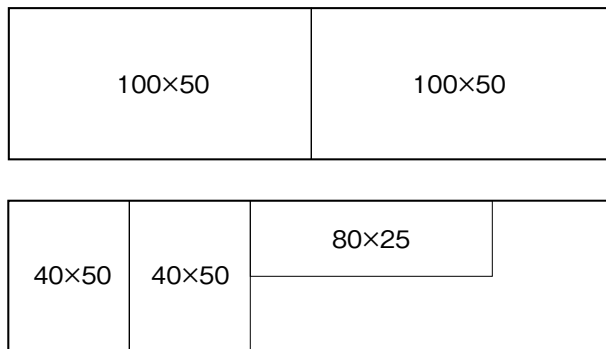
スイッチコネクターを接続する際は、コネクターの色とスイッチに貼られたシールの色を合わせて接続してください。

2. 車両ブラケット左右を取り外します。(ネジ4本、オーディオコネクター、アンテナコネクター)
3. 車両ブラケット左右からカバーを取り外します。(ネジ2本)

■ 保護シートの準備

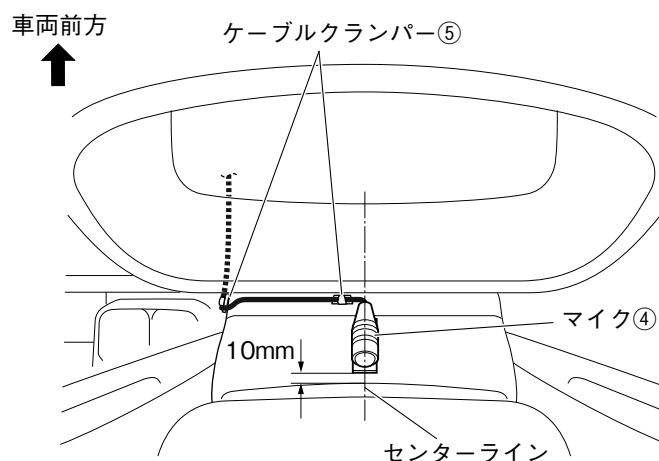
保護シート (200×50mm) ⑩

単位:mm



1. 車両側の板金エッジ部を保護するため、保護シート⑩を左図のようにカットします。

■ マイクの取り付けと配線



1. マイク④を左図の位置に取り付けます。

⚠ 注意

マイク④を貼り付ける面の油污れなどをきれいに拭き取ってください。汚れていると粘着力が低下し固定できなくなります。

2. マイク④のケーブルをケーブルクランパー⑤で固定します。

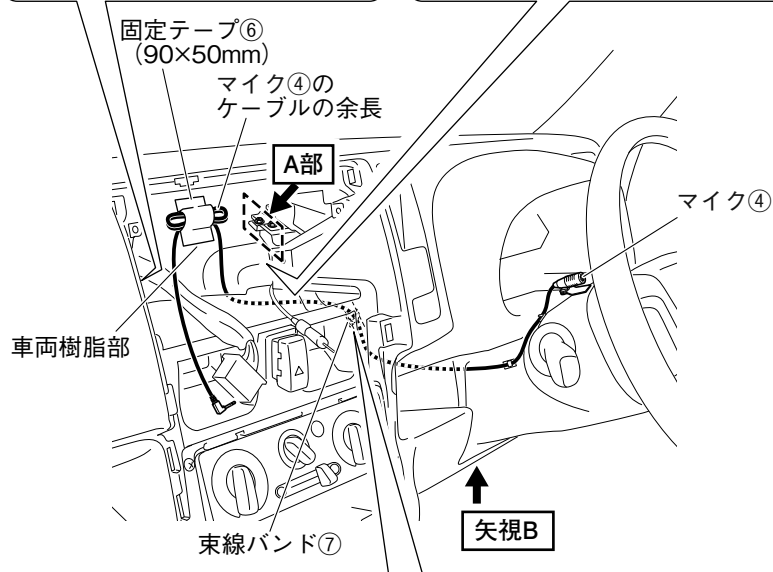
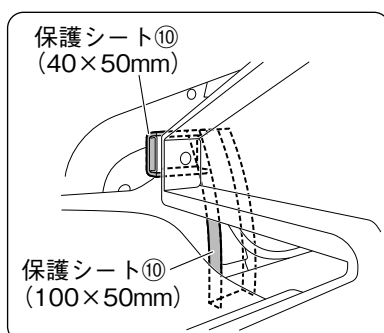
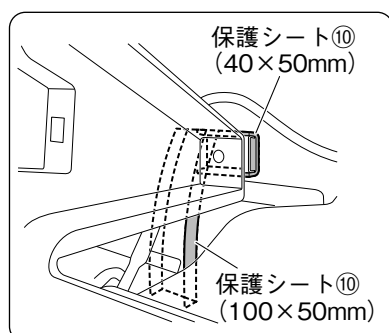
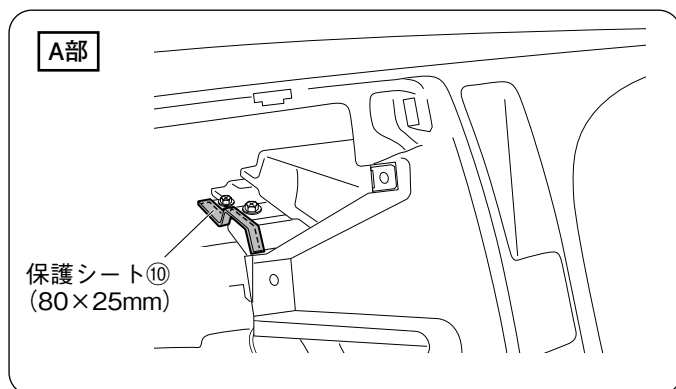
⚠ 注意

ケーブルクランパー⑤を貼り付ける面の油污れなどをきれいに拭き取ってください。汚れていると粘着力が低下し固定できなくなります。

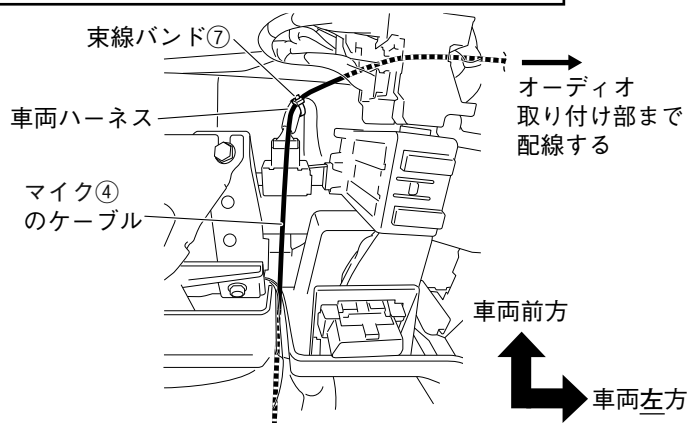
注 記

配線終了後、ステアリングのチルト操作等を行い、マイク④のケーブルと干渉しないことを確認してください。

<オーディオ取り付け部の配線>



矢視B：運転席足元 ブレーキペダル付近から上を見た図



- マイク④のケーブルをオーディオ取り付け部まで配線します。ケーブルは束線バンド⑦で車両ハーネスに固定し、余長は固定テープ⑥で車両の樹脂部に固定します。

▲注意

板金エッジ部に保護シート⑩を左図のように貼り付けてください。

注 記

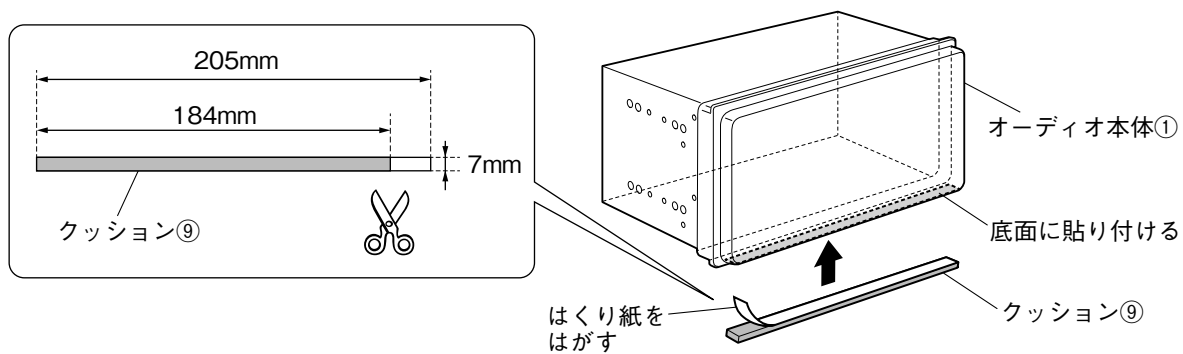
保護シート⑩を貼り付ける面の油汚れなどをきれいに拭き取ってください。

また寒い時は温めてから作業を行ってください。

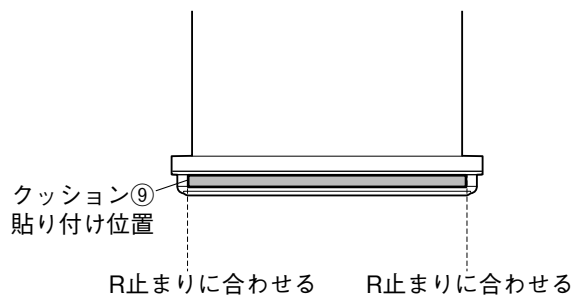
▲注意

ケーブル類をはさみ込まないようにしてください。

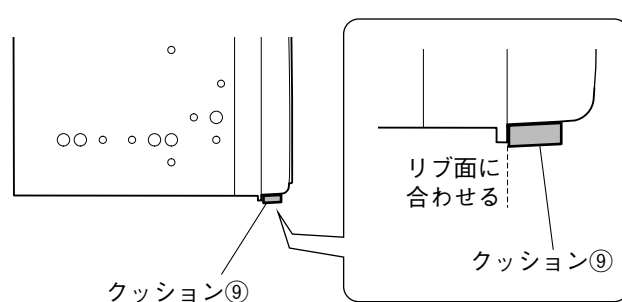
■ オーディオの取り付け



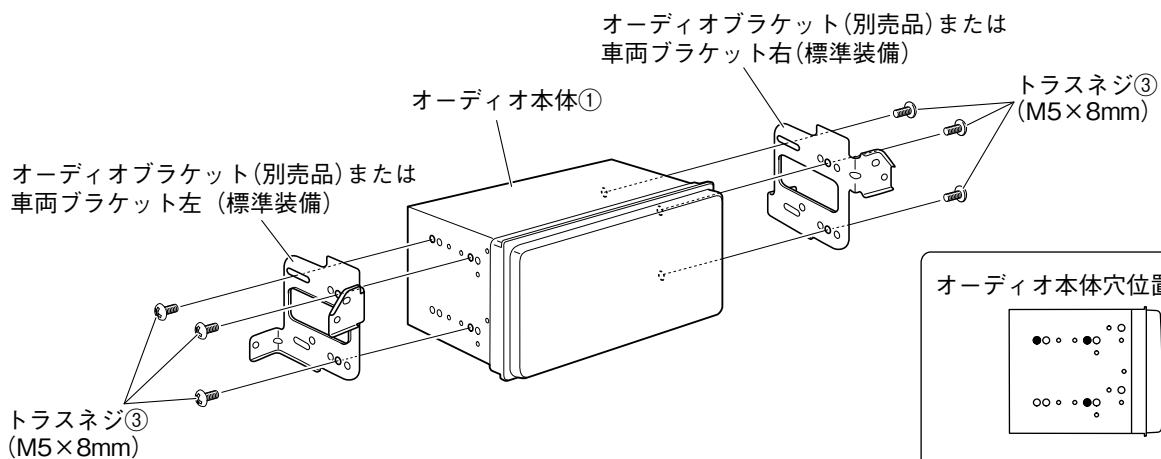
＜オーディオ本体を底面から見た図＞



＜オーディオ本体を横から見た図＞



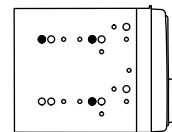
1. クッション⑨を図のようにカットしてください。
2. オーディオ本体①のパネル部の下側にクッション⑨を貼り付けます。



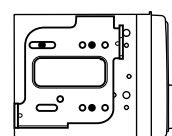
▲ 注意

取り付けには、必ず同梱のトラスネジ③ (M5×8mm) を使用してください。その際、ネジを確実に締め付け 2～3 回増し締めしてください。振動などによりゆるみが発生しないように、全箇所確実に増し締めをしてください。

オーディオ本体穴位置 (●印)

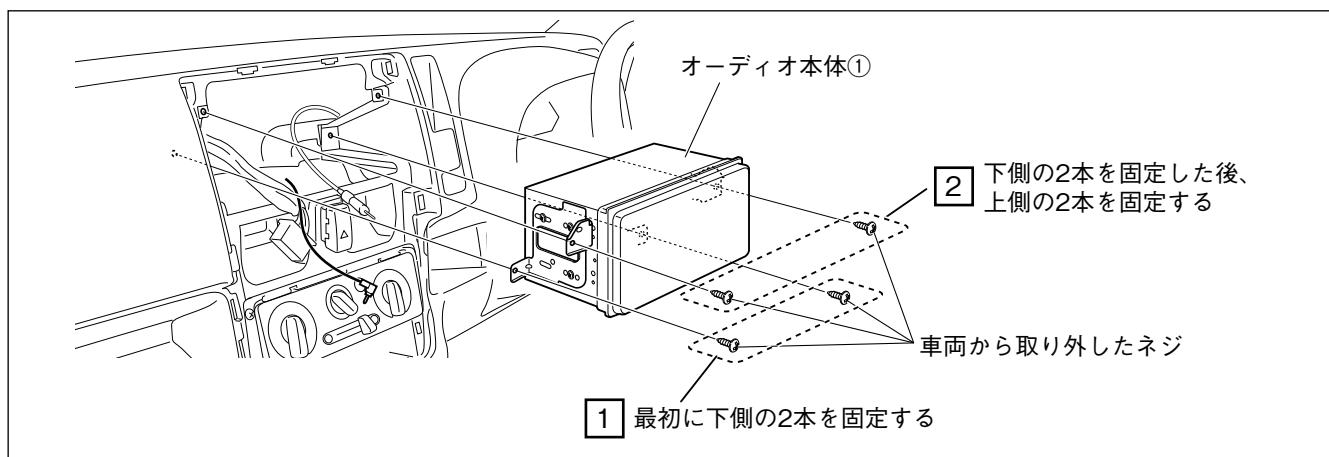


ブラケット穴位置 (●印)



※イラストは左側ですが、右側も同様です。

3. オーディオ本体①に以下のいずれかを取り付けます。
 - ・キャリイ：オーディオブラケット (別売品)
 - ・スーパーキャリイ：車両ブラケット左右



4. 共通編「結線図」を参照して配線を接続します。
5. オーディオ本体①を車両から取り外したネジで車両に取り付けます。ネジを取り付ける際、4本のネジの内、下側の2本を最初に固定し、その後上側の2本を固定します。(イラスト内①、②の順番で取り付けてください。)
また、取り付けの際は、ゆるみのないよう締め付けてください。ネジおよび指示なきボルトは、がたや破損が発生しないトルクで締め付けてください。

注 記

ハーネスやケーブルをコンソール内の空いている方に逃がすようにして取り付けてください。オーディオ本体①の裏側に固まっていると取り付けできない場合があります。

●コード類を配線する際は、下記の点に注意してください。



警告

車体やネジ部分、シートレールなどの可動部にコードを挟み込まないように配線する
断線やショートにより、火災や感電、故障の原因となります。

コード類の配線時に金属部と接触するところは、絶縁テープを巻く

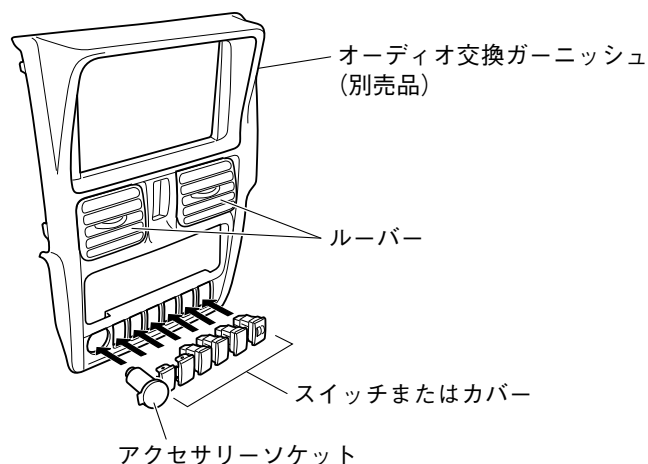
コード類の被覆が切れて金属部に接触するとショートによる火災や感電、故障の原因となります。

■ 車両部品の復元

1. 取り外しと逆の手順で取り付けます。

- ・ 車両部品復元時に一時的に取り外した部品は、必ずサービスマニュアルの手順に沿って、用品取り付け前の状態に戻してください。(コネクター類の接続・締め付けトルク等)
- ・ 取り付け作業完了後、車両および用品が正しく機能しているか動作確認してください。
車の電装品（ブレーキ、ライト、ホーン、ウインカー、ハザードなど）が正常に動作しない状態で使用すると、火災や交通事故の原因になります。

＜オーディオ交換ガーニッシュ（別売品）を使用する場合＞



※ オーディオ交換ガーニッシュ（別売品）を使用する場合は、取り外したセンターガーニッシュからルーバー、スイッチまたはカバー、アクセサリソケットを取り外し、オーディオ交換ガーニッシュ（別売品）に移設します。

注 記

スイッチコネクターを接続する際は、コネクターの色とスイッチに貼られたシールの色を合わせて接続してください。

- ネジの締め付けトルクが規定されているものがある場合は、規定のトルクで締め付けてください。